

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

広報

Soeda
Public
Relations



●英彦山参道駆け上がり大会（詳細は5ページ）

山の日、英彦山を駆ける

SEP.2017

9

No.671

添田町バスの中元寺線と津

デマンドってなに？

現在、添田町バス(彦山線・中元寺線・津野線)の運行を行っています。少子高齢化やマイカー普及などで乗客数は年々減少。それに伴い、運賃収入も減少し、厳しい運営状況となっています。そのため、生活に必要な不可欠な移動手段を維持、確保するため、中元寺線と津野線は、需要に応じて運行するよう、見直しを行うことになりました。

なぜ、見直されるの？

中元寺地区や津野地区とまちなか(添田町部)を運行する「まちいこカー」。10月から運行が開始され、大字中元寺と大字津野の区域の人が対象です。利用するには、事前に利用者登録をし、実際の乗車の際には電話で予約します。1回の片道料金は、大人が300円、中学生以下200円。町バスと同じように減免の措置もあります。



利用者登録と電話予約が必要。料金は大人300円、中学生以下200円 (料金は片道、減免措置あり)

野線はデマンド型乗合交通「まちいこカー」に変わります。デマンド(Demand)とは、需要や要求という意味です。利用者から予約があったときのみ運行することで、効率化を図ります。また、タクシー車両を使い、複数人で乗り合わせることで、経費を削減します。運行する曜日や時刻、路線が決まっていますが、予約がない場合は運行しません。

利用するには？

中元寺地区と津野地区に住んでいる人は誰でも利用できますが、事前に利用者登録と

実際に乗車する時の電話予約が必要です。現在、事前登録の申請を受け付けています。申請書は町バス車内と役場まちづくり課(役場2階)にあります。必要事項を記入し、役場まちづくり課まで提出してください。後日、役場から登録証と運行時刻表などを送ります。両区域内では町バスが通っていたルート上で乗降できますが、まちなかでは8か所添田駅や役場、庄地区集会所など)の乗降場所が決まっています。まずは、事前の利用者登録をお願いします。

まちなかに用事があるときは電話で予約「まちいこカー」に乗って行きましょう

- 料金(片道) 大人=300円、中学生以下200円
- ▷減免対象者 大人=200円、中学生以下100円

⑤乗車します

予約時間に指定の場所で乗車します。地域内では、町バスのルート上で乗降できます。

③電話で予約

予約センター(☎82-5911)に電話しましょう。

①必ず申請を

利用登録申請書に記入します。用紙は町バス内やまちづくり課に置いてあります。

④受付完了

予約センターが電話を受け付けます。予約後のキャンセルは速やかにお願います。

②役場に提出

申請用紙をまちづくり課に提出します。持参や郵送、ファックスでも受け付けます。(FAX82-2869)



⑥まちなか到着
まちなかでは、8か所の乗降場所が決まっています。それ以外での乗降はできません。



事前登録と電話予約が必要です!!



関 役場まちづくり課 策推進係 (☎82-1236) 添田町デマンド型乗合交通

「まちいこカー」で町に行こうか!!

中元寺・津野とまちなかを結ぶ新しい交通手段

10月から、添田町バスの中元寺線と津野線は、予約があったときのみ運行する、デマンド型乗合交通「まちいこカー」になります。

「まちいこカー」は、タクシー車両で運行しますが、運行する曜日や時刻、路線が決まっております。タクシーではありません。利用には事前の登録と予約が必要で、登録者から予約があった場合のみ運行します。地域の生活交通を確保し、交通空白地を解消するため、効率的で経済的な運行を行うのが「まちいこカー」です。

上津野区域～まちなか

月・木運行	
上津野区域 ~ まちなか	
第1便	8:00 ▶ 8:30
第2便	9:10 ◀ 8:40
第3便	9:10 ▶ 9:40
第4便	12:00 ◀ 11:30
第5便	12:10 ▶ 12:40
第6便	13:50 ◀ 13:20
第7便	14:00 ▶ 14:30

※時刻は目安の時間です

下津野

下津野区域～まちなか

火・金運行	
下津野区域 ~ まちなか	
第1便	8:00 ▶ 8:40
第2便	9:30 ◀ 8:50
第3便	9:30 ▶ 10:10
第4便	12:10 ◀ 11:30
第5便	12:10 ▶ 12:50
第6便	14:00 ◀ 13:20
第7便	14:00 ▶ 14:40

※時刻は目安の時間です

中元寺区域～まちなか

月・水・金運行(土曜のみ月～金)

中元寺区域 ~ まちなか	
第1便	9:00 ▶ 9:20
第2便	10:00 ◀ 9:45
第3便	10:10 ▶ 10:30
第4便	12:30 ◀ 12:10
第5便	12:40 ▶ 13:00
第6便	14:20 ◀ 14:00
第7便	17:00 ◀ 16:40

※時刻は目安の時間です

添田町部(まちなか)

まちなかでは、次の8か所で乗り降りできます。

- 畑川
- 添田駅
- 添田小学校口
- 添田郵便局横
- 田川構内 添田営業所
- 庄地区集会所
- 役場
- バス車庫

運休日:土・日・祝日および12月29日～1月3日

◎7月5日九州北部豪雨関連

被災者支援のお知らせ

支援金等を支給します

被災者生活再建支援金

自然災害で住宅に著しい被害を受けた人への生活再建のための支援金を支給します。

- 対象世帯 ▼住宅が全壊した世帯
- ▼住宅が大規模半壊した世帯
- ▼住宅が半壊し、住宅をやむを得ず解体した世帯

自然災害で被災した世帯の人に對して、世帯の生活の立て直しのための資金の貸し付けを行います。

- 対象世帯 世帯主の1か月以上の負傷、家財3分の1以上の損害、住居の全壊・半壊(所得制限あり)
- 貸付限度額 350万円
- ※被害の状況で上限額が変わります。

災害援護資金の貸付

自然災害で被災した世帯の人に對して、世帯の生活の立て直しのための資金の貸し付けを行います。

付要綱による)

- ▼添田町災害見舞金
- 添田町に住所を有する人で、町条例に基づき、町の家屋調査を行ったものに支給。

被災者への義援金の配布

今回の災害で被害を受けた人の生活支援や再建のため添田町に義援金が寄せられています。町では被害の程度に応じて被災者世帯へ義援金配分委員会を通じ、配分する予定です。

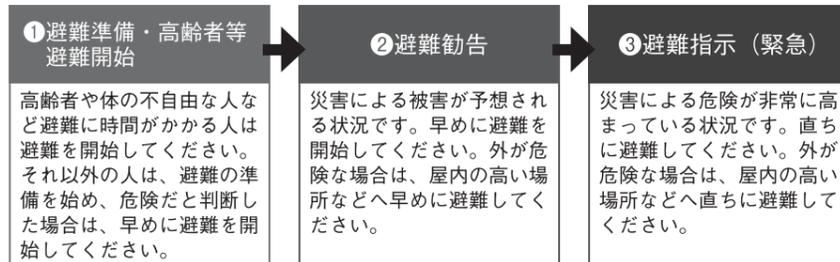
納税が猶予されます

災害により国税の申告や申請、請求、納税など期限までにできないときは、所轄税務署長へ申請することで期限の延長や納税の猶予ができる場合があります。

添田町社会福祉協議会
☎82-2600

災害時の避難情報の種類と「取るべき行動」

台風が多い季節になりました。災害が発生時、または発生するおそれがある時に避難に関する情報を発表します。番号が大きくなるほど緊急度、危険度が高まりますので、テレビやラジオの情報や防災無線の放送に注意してください。



添田町防災管理課防災安全係 ☎82-4002

▶▶▶義援金・支援金(寄附金)を受付中

町では、豪雨災害の義援金・支援金(寄附金)を受け付けています。義援金は、被災者に配分され、支援金と寄附金は町が行う災害復旧、復興事業の財源に活用されます。8月20日時点で全国から義援金6,940,867円、支援金19,401,176円、ふるさと寄附金8,139,459円が寄せられました。多くの皆様のご支援に感謝いたします。

添田町総務課総務係 ☎82-1231

豪雨災害で被災された皆さんへ

■住宅の被害に応じて支給する支援金		
住宅の被害程度		
	全壊等	大規模半壊
支給額	100万円	50万円
申請期間	平成30年8月4日まで	

■住宅の再建方法に応じて支給する支援金			
住宅の被害程度			
	建設・購入	補修	賃貸
支給額	200万円	100万円	50万円
申請期間	平成32年8月4日まで		

※支給額は上記2つの支援金の合計額となります。世帯人員が1人の場合は該当金額の4分の3が支給。賃貸は公営住宅を除く。

災害見舞金

平成29年7月九州北部豪雨で被災された人に災害見舞金を支給します。

対象世帯

- 福岡県災害見舞金
- 住宅の全壊、半壊の場合、床上浸水に支給。(福岡県災害見舞金等交

8月11日国民の祝日「山の日」

国史跡 英彦山 激走

修験の山 激走

英彦山参道駆け上がり大会

国民の祝日「山の日」の8月11日、英彦山参道駆け上がり大会が開催されました。県内外から訪れた約220人の参加者は青空の下、高低差160メートル、全長800メートルの石段の参道を激走し、タイムを競いました。



↑ゴールの英彦山神宮奉幣殿までと少し。カンの限りラストスパートをかけます

8月11日、英彦山神宮の参道駆け上がり大会が行われ、県内外の中学生から77歳までの男女約220人が参加しました。山の日制定と英彦山神宮奉幣殿再建40年を記念し、地元有志による実行委員会が英彦山神宮の協力で、昨年からはじめ今年で2回目。銅鳥居から英彦山神宮奉幣殿までの約800メートル、標高差160メートルの石段の参道を必死に駆け上がりました。

閉会式

閉会式には、そえだまち観光大使の女優、熊谷真実さんも出席。入賞者に記念品を手渡し、笑顔で記念撮影にに応じていました。レース後、女性18〜29歳部門で2位となった福太郎めんべいソフトボールチームの南清華さんは「もう少し走れるかと思っていたが、想像以上に石段がきつかった。添田町が

災害に負けず、復旧に向け頑張る姿を多くの人に見せられてよかった」と汗を拭っていました。7月の九州北部豪雨の影響で開催が危ぶまれましたが、多くの皆さんの協力で無事に行われ、豪雨災害の復興に取り組む添田町への力強い激励になったのではないのでしょうか。



↑参道は石畳から石段へと変わり、きつくなります



↑約220人の参加者が銅鳥居を5人ずつスタート



↑表彰式で優勝者と記念撮影をする熊谷真実さん



↑参道沿いの声援に押され、ガッツポーズでゴール!



↑「がんばれ!!がんばれ!!」応援にも熱が入ります

災害に負けず走る姿に感動

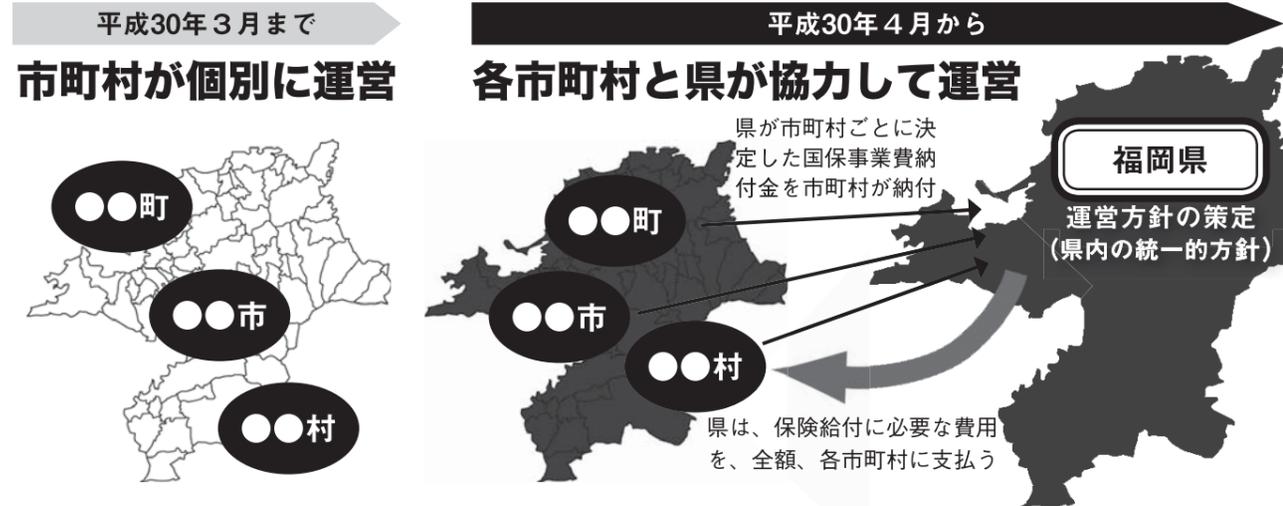


今回の九州北部豪雨では、朝倉市のいとも被災しました。添田町の様子もテレビを見て、とても心配していました。被災された方にお見舞い申し上げます。久しぶりに英彦山神宮を訪れて、元気に走る皆さんを見てとても感動しました。災害に負けずに頑張りました。そえだまち観光大使 熊谷真実さん

国民健康保険に加入の皆さんへ！ 国保制度が変わります

平成30年4月から

国民健康保険は、社会保険などの医療保険に加入していない全ての皆さんが、安心して医療が受けられるように、加入する医療保険です。現在の国保は市町村ごとに運営されていますが、平成30年4月からは、県も市町村とともに運営を担うこととなります。



なぜ、県と市町村で一緒に運営するの？

市町村の国民健康保険は、社会保険といった勤務先の健康保険など他の医療保険に加入していない人が加入する医療保険です。この保険によって、わが国では、すべての人が医療保険に加入する皆保険制度が実現されています。しかし、国民健康保険は、社会保険などに比べると高齢者の割合が高く、加入者の所得水準が低いといった構造的な問題を抱えています。そこで、国民健康保険の財政を県単位化することで、安定的な財政運営を目指し、また、市町村事務の効率化・標準化・広域化を図ります。

県と市町村の役割はどうなるの？

県は、各市町村が国民健康保険税を決めるために参考とする標準保険料率の提示や、県内国民健康保険の運営方針を策定するなど、市町村と協力して運営を行います。

▶平成30年4月からの県と市町村の主な役割

県の主な役割	市町村の主な役割
国民健康保険運営の中心的な役割（財政運営の責任主体）	加入者に身近なきめ細かい事業を引き続き実施
<ul style="list-style-type: none"> ○市町村ごとの国保事業費納付金を決定 ○各市町村の標準保険料率を提示 ○給付に必要な費用を、全額、市町村に支払い ○国民健康保険の統一的な運営方針を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ○加入者の資格管理(各種届出の受付・保険証の発行など) ○保険税の賦課・徴収 ○左記の国保事業費納付金を県に納付 ○保健事業など、加入者の健康づくりのための事業の実施



医療の受け方や保険税の納付先、各種届出の窓口はこれまでどおり役場で変わりません
【国民健康保険に関する問い合わせ/役場住民課保険年金係 ☎ 82-5966】

平成28年度 決算監査報告

町の財政事務などが適正で、かつ効率的に執行されているかを監査する添田町監査委員の新谷重幸さん(桜橋)と合戸精一さん(上落合)が、平成28年度の町の歳入歳出決算について審査を行い、審査意見書を寺西町長に提出しました。



また、平成13年8月から16年間監査委員を務めた新谷重幸さんが、新たに監査委員に任命された宮平信之さん(庄中)が、監査委員に任命されました。任期は、平成29年8月17日から平成33年8月16日までの4年間です。



法律改正後初の農業委員会委員改選

農業委員・農地利用最適化推進委員が決まりました

農地利用の最適化を図るために農業委員会等に関する法律が改正され初めての農業委員会委員の改選が行われ、農業委員に11人が任命されました。また、農地利用最適化推進委員が新設され、8人が農業委員会から委嘱されました。

任期は、どちらの委員もともに平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間です。

添田町農業委員(敬称略)			
氏名	行政区	氏名	行政区
安藤 一佳	下落合	鈴見 敏憲	豊川
木戸 則夫	中津野	田中 信行	添田西
井上 孝行	下中元寺	岡崎 雄一	下中元寺
尾形 紘光	新城	照瀬 保道	伊原
内野 恭一	上落合二	高瀬 千束	上津野
鶴我 國晴	野田		

農地利用最適化推進委員(敬称略)			
氏名	行政区	氏名	行政区
岡本 智博	上中元寺	宮岡 雅夫	野田
藤岡 宏康	英彦山	木村 良一	町一
諫山 文雄	一ノ宮	平嶋 英司	庄上
森 秋義	上落合一	宮崎 和博	上津野

☎ 農業委員会事務局 (☎ 82-1237)



8月23日、改選後初の農地パトロールが行われ、農地の違反転用がないか、また適正に利用されているか調査しました

いつまでも元気に長生きしてください

平成29年度 添田町敬老会



●とき **9月17日(日)・18日(月)祝**
(開会10時30分～)

▷ 17日(日) 大字添田、庄
▷ 18日(月)祝 大字津野、英彦山、落合、榊田、中元寺、野田、町内高齢者施設

●ところ オークホール

●対象者 75歳以上の人(昭和18年4月1日以前に生まれた人)

●日程(2日間共通)

- 10:30▶開会
- ▶町長挨拶
- ▶お祝い状及び記念品贈呈
- ▶来賓挨拶
- ▶参加者代表挨拶
- ▶アトラクション
- ▶福引抽選会
- 13:30▶閉会

☎ 役場保健福祉環境課高齢者支援係 (☎ 82-1232)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽にお問い合わせください。



豪雨被災者のためにできることを

豪雨災害支援ゲートボール大会

8月9日、そえだドームで九州北部豪雨災害支援ゲートボール大会が開催されました。大会には小竹町や筑前町など町内外から12チーム約70人が参加。会場に設置された募金箱や参加料など53,530円が義援金として添田町に届けられました。福山敏行さん(田川市)は「被災者のためになればありがたい」と語っていました。



↑町内からは、彦山や添田東、伊原の3チームが参加

子どもや男性が料理するきっかけに

男女共同参画事業料理教室

男性や、子どもたちが料理をするきっかけづくりになれば、8月26日、オークホールで「休日の昼食づくり教室」が行われました。今回は、橋田博尊さんを講師に迎え、添田町食生活改善推進会の皆さんと一緒に、洋食づくりに挑戦。21人が参加し、オムライスやカルボナーラなどを作り、参加者全員で試食し、交流しました。



↑野菜を炒めて、美味しい料理ができあがりました

↓赤熊選手は「夢はかなう。あきらめずに精一杯頑張ろう」と子どもたちへメッセージ



世界選手権で勝利、東京五輪に期待

レスリング世界選手権2017初出場

町出身の赤熊猶弥選手(自衛隊)が、8月21日からフランスで開催されたレスリング世界選手権2017にフリースタイル97kg級で出場しました。添田中学校卒業の赤熊選手は東鷹高2年の時にレスリングを始め、全国高校総体で3位、拓殖大に進むと全日本学生選手権で優勝するなど活躍。昨年は全日本選抜選手権と全日本選手権で2冠を達成、今年6月の全日本選抜選手権でプレーオフを制して、初の世界選手権への切符を手に入れました。大会前の7月31日に帰郷した赤熊選手に寺西町長は「町が元気になるような活躍、そして東京五輪出場に期待します」と激励。結果は準々決勝で敗れましたが、世界の強豪相手に勝利するなど大舞台で躍動した赤熊選手の東京五輪出場に期待が膨らみます。

遠く離れた友人と久々の嬉しい再会

美深町小・中学生ホームステイ事業

8月4日から7日までの4日間、北海道美深町から小・中学生4人が添田町を訪れ、ホームステイを行いました。昨年12月に添田町から美深町を訪問した友人と約半年ぶりに再会した子どもたちは、各家庭で交流を深めたり、町外研修に出かけたりと3泊4日の短い滞在でしたが、暑さに負けず、楽しく過ごしていました。



↑九州と北海道。遠く離れていても、ずっと友だち

夏の楽しい思い出たくさんできたよ

くるみフェスティバル

8月26日、くるみ保育園で、くるみフェスティバルが行われました。保護者の皆さんや先生が、かき氷や射的、バザーなどを出店し、子どもたちも、カレー



↑お客さんに笑顔でカレーやお茶を運んでいました

気迫あふれるプレーで県大会出場

第69回福岡県中学生バレーボール大会

添田中学校女子バレー部が7月29日、柳川市で行われた第69回福岡県中学校総合体育大会への出場を果たしました。勾金中(香春町)との合同チームで挑んだ3年生にとっては最後となる夏の大会。田川地区大会で優勝、筑豊地区大会で2位という好成績で見事、県大会への出場を果たしました。7月25日、大一番を前に役場を訪れた添田中バレー部員。主将の西田紗羽香さん(3年)は「身長が低いので、持ち味の多彩な技と連携、最後まで諦めることなく、ボールを追いかけて繋ぐプレーを心掛けたい」と力強く語って臨んだ県大会。永犬丸中(北九州市)との初戦で惜しくも敗退してしまいましたが、合同チームを感じさせない抜群のチームワークと気迫あふれるプレーで会場を沸かせました。

↑田川地区優勝、筑豊大会2位で県大会出場。寺西町長に喜びの報告をしました



法律を知り問題を見つけ強化する

北口末広主任教授人権講演会

オークホールで7月25日、近畿大学人権問題研究所の北口末広主任教授を講師に、人権講演会が行われました。セクハラや差別などの問題を考え、講演に耳を傾けた来場者。北口主任教授は「好奇心を育て、問題を見つけられる人を育てていくことが大事」と話しました。



↑「教育は心と態度と行為を変える」と語る北口氏

もてなす心と礼儀作法を学びました

じどうかんクラブ「茶道」

8月18日、図書館で、じどうかんクラブの茶道教室が行われました。町内の小学生11人が、夏休み期間中、表千家茶道教授の清水十六子さん(町三)に、礼儀作法を学びました。清水さんは「もっとお茶を好きになって、相手を想う心を育ててください」と話しました。



↑計5回行われた茶道教室、みんなで頑張りました

↓インドネシアやマレーシアといったオイスカ留学生たちの祖国の料理を作り交流

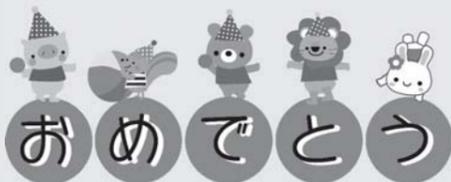


未来のリーダー目指して羽ばたけ

第6期田川飛翔塾

8月9日と17日から21日までの合計6日間、田川地域在住の中学2年生30人が参加し、リーダー養成講座「田川飛翔塾」が行われました。飛翔塾は県と田川8市町村で組織する田川広域連携プロジェクト推進会議が主催し、今年で6期目。英彦山青年の家で合宿しながら、企業や団体の代表者の講義や地域活性化についてのグループワークなどを行い、将来さまざまな分野で活躍するリーダーの育成を目的としています。18日には、国際的な農業開発協力や環境保全、人材育成などの活動を行うオイスカの外国人留学生たちと交流した生徒たち。入塾式で塾生を代表して宣誓した添田中学校の山下閑さんは「この経験をいかし、自ら将来のことを考え、行動できるように努力したい」と話していました。

9月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



まどか
糸井 栞ちゃん
9月8日生 ①・上中元寺

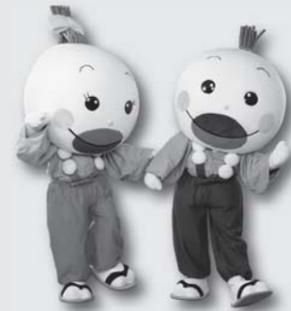
お金(円)の香りを嗅いで…。お金に困らないようにとパパが名付けてくれました。心穏やかに育ててね♡



ゆい
植木 唯ちゃん
9月20日生 ④・添田東

ゆいたん☆もうすぐ3歳だね!!幼稚園でお友達がたくさん出来たね(^^)これからも元気いっぱい育ててね♪

10月生まれは、9月15日(金)までに投稿ください!



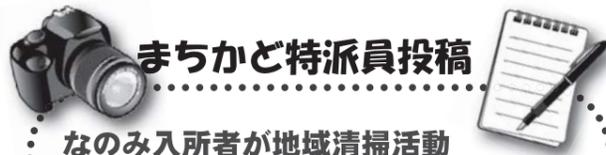
3歳までのお子さん募集中です

お子さんの写真にメッセージを添えて、役場まちづくり課広報係まで持参してください。下記のアドレスから、メールで投稿することもできます。

☒ 役場まちづくり課
広報係 ☎ 82-5964

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先
koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp



なのみ入所者が地域清掃活動 JR豊前栲田駅をきれいに

救護施設なのみからの投稿です



↑小さなゴミや雑草も丁寧に拾っていくなのみ入所者の皆さん

中元寺にある救護施設なのみ(高瀬菜穂子理事長)の入所者の皆さんが、8月3日、4日、10日の3日間にわたり、JR豊前栲田駅前広場の清掃活動を行いました。炎天下の中、駅前の公園や花壇の草取りをしたり、ごみ拾いをしたりと汗を流した入所者たち。この清掃活動は、日ごろお世話になっている地域の皆さんのお役に立てればと、平成27年4月から毎月実施しているものです。地域の皆さんは「いつも丁寧・きれいに清掃してもらえて、毎日広場を見るのが楽しみです。地域住民の高齢化が進み、地域の活動が低下するなか、なのみさんの活動に感謝しています。今後も続けていってほしいです」と話していました。なのみでは、このほかにも毎月、周辺道路の清掃活動も行っています。

夜空にドーンと咲いた大輪の花火

そえだ花火大会

真夏の夜を鮮やかに彩る「そえだ花火大会」が8月5日、そえだサン・スポーツランドで行われ、町内外からの大勢の観客でにぎわいました。ステージでは、総合司会にノボセモンの2人が登場。コスカー姉妹の漫才や、ジャグリングなどのショーも行われました。ステージイベント後は、

↓花火が始まるのが待ち遠しいな



②



①



③



④



⑤



⑥

①大迫力の花火大会は約3千人が幻想的な光に酔いしれました ②③友人と涼しげな浴衣姿で ④ビュンビュンブラザーズのステージショー。炎のジャグリングはハラハラドキドキでした ⑤総合司会を務めたノボセモン ⑥多くの人でにぎわった会場の様子

文芸歳時記



【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

一山をのみこむ万緑のくらすかな 諫山 静香
富士山のうらやおもて化粧花 池 三太
それぞれの道はるかなりすみれ草 安永 藻香
青田風句座に着く日の薄化粧 石谷タツ子
ビー玉のころがり落ちて終戦日 牧野八寿子
虹立ちて歩幅も広くなりけり 松尾 春揚
悪ガキのごとき夏草持てあます 森田 竹子
あじさいの終りの色を風が抱く 大池みどり

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

塀越えて道に散りゆく木槿の 大塚 成子
花日毎拾ひぬ老いの仕事と
秋雨の去りし狭庭の草陰に 五十嵐田鶴
しま蛇太きが長く横なふ
物の影みな消え失せて静かなり 大塚 富江
ただ空のみが白く明るし
靖国の静かな森に蝉の鳴く 平井 朝子
「来たか来たか」の父の声かも
耳澄ませば群雀のごと子供らは 福富 廣枝
学校のプールに夏目浴びつつ 木村 寛子
夜の散歩東の空に月の出て 皓々と照るわが心まで

【俳句 添田福寿句会】

彼の地に眠る父を思へり 荒巻ミサ子
ベランダに今咲き誇るハイビスカス
朝涼の霊峰風清すがし 熊谷トシエ
白雲の微動だにせず極暑かな 鶴原 幸江
草刈の闊いし鎌ひかりけり 安藤はじめ
手に柔き和綴じの古事記録さす 島津余史衣
万緑や峠まじかのレストラン 斎藤智寿子
船津屋の行燈点る送り梅雨 柴田 一世
自販機のぼつりと灯る夜の秋 天野ユキ海
流木の重なる村の梅雨出水 立花 克明

【短歌 投稿】

地蔵盆出店や相撲大会に 濱田イサオ
賑はふ浦の谷また惚ぶ
灯を消して虫鳴きやみしひとときに
ふと思ひ出づ遠き約束 独活山強実

【川柳 投稿】

宝ヶ岳端麗にして久遠の美 村岡 静香

◎10月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
9月15日(金)までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。
☒ 役場総務課広報・秘書係 ☎ 82-1231



教育のひろば

●「道徳」・「外国語教育」の教科化

昨年度、国の中央教育審議会から出された答申をもとに、学習指導要領が改訂され、小学校では平成32年度から、中学校は平成33年から新学習指導要領が実施されることになりました。大きく変わったことは、道徳と外国語教育を教科として位置付けることになった点です。

「道徳」は、小学校は平成30年度から、中学校は平成31年度から先行実施します。いじめの問題や生命の尊さなどを、子ども自身で深く考えたり、友達と議論したりしていくことで、より道徳的な感性を養います。



「外国語教育」では、今まで小学校5・6年生で、「聞く、話す」から始め、中学校では「書く、読む」が中心の教育が行われてきました。これからは、よりコミュニケーション力を高めるために、小学校3・4年生から「聞く、話す」を始め、5・6年生で「書く、読む」を学び、中学校では、授業を外国語で行うことを基本として、教育を行っていきます。

これらの新しい指導を行うためには、教師が正しく新学習指導要領を理解する必要があります。そのため、8月に町内の教職員を対象とした「道徳」と「外国語教育」の研修を行いました。今後も、教師一人ひとりの指導力向上のための研修を行い、そえだの子ども達が興味を持ち、楽しく学べる学校を目指していきます。

●秋の運動会

町内3つの小学校で運動会が開催されます。子どもたちの練習の成果をぜひご覧ください。



- ▷ 9月17日(日) 津野小学校・ひかり保育園・地域合同運動会(予備日: 9月24日(日))
- ▷ 9月24日(日) 落合小学校・くるみ保育園 保・小合同運動会(予備日: 10月1日(日)) 真木小学校区運動会(予備日: 9月28日(日))

田川教育委員会
学校教育課 (☎82-5963)

●クアハウス「ハピネス」 秋の運動教室

- とき 10月10日(四)～12月22日(金)
①11時～12時 ②14時30分～15時30分
 - ダイエット・筋力アップ教室 毎週(四)・(金)
 - 腰・肩・膝痛予防教室 毎週(四)・(日)
 - 参加費 無料(施設使用料は有料)
 - 定員 各教室30人程度
- 田川クアハウス「ハピネス」(☎82-5061)



- 田川郡身体障害者体育大会
 - ▼とき 10月15日(日) 10時(受付9時30分)
 - ▼ところ 川崎町民運動公園陸上競技場(雨天時はB&G海洋センター体育館)
 - ▼参加資格 本町在住で、身体に障がいがある人やその家族
 - ▼申込期限 9月25日(月)
- 田川郡身体障害者体育大会
田川郡男女共同参画推進課
(☎092-643-3391)

- ### 講演会
- #### きたやまおさむ講演会 「心」をみつめて
- 心理教育相談室開室10周年を記念した講演会です。
- ▼とき 9月18日(日) 13時30分(受付13時) / 入場料無料
 - ▼ところ 福岡県立大学(田川市)
 - ▼講師 きたやまおさむ氏(精神科医、研究者、時々音楽家)
 - ▼演題 「心」をみつめて―あれと、これと、分けられない自分を巡って―
 - ▼申込方法 ①氏名 ②職業

- ### 薬物依存症講演会
- ▼とき ①9月29日(金) 14時
②10月12日(日) 14時
 - ▼ところ 福岡県田川総合庁舎(田川市)
 - ▼内容 ①「薬物依存の正しい理解」 / 福岡県精神保健福祉

- ▼募集人数 20人(書類・面接選考)
 - ▼参加費 6～7万円程度
 - ▼募集期間 9月20日(日)～10月13日(金)
 - ▼申込期限 9月19日(日)
- 福岡県田川保健福祉事務所
(☎42-9307)

- ### 募集
- 未経験者歓迎、経験者優遇
株ウッディー職員募集
- ▼内容 製材作業・森林整備に
関わる仕事全般
 - ▼就業時間 8時～17時
 - ▼休日 月7日程度
 - ▼待遇 社会保険完備、制服貸
与、交通費支給(上限有り)、有
給休暇有り、退職金制度有り
 - ▼給与 15万円～17万円(定期
昇給有り)
- ※まずは電話連絡してください。
田川ウッディー
(☎82-3775)
- 子どもたちにおいしい給食を、
給食調理員を募集します
- 町立小学校
に勤務する学
校給食調理員
を募集します。
意欲があり、
健康な人は、
ぜひ連絡ください。
勤務日 月に5～10日程度(学
校から要請のある日)
- ▼勤務時間 9時～16時30分
- ▼賃金 日額6千円
- ▼募集人数 2～3人程度



- ### 「女性研修の翼」の後継研修 参加者募集
- 地域のリーダーを目指す女性
を応援する事業です。
- ▼研修時期 12月6日(日)～8日(金)(2泊3日)。事前研修は11月下旬を予定
 - ▼会場 東京都千代田区ほか
 - ▼内容 平成29年度NWECCグ
ローバルセミナー
- 田川郡男女共同参画推進課
(☎82-5963)

- ### 若者定住住宅 入居者募集開始
- 大好評のファミリー団地
- 「女性の活躍促進に向けた取組
ドイツの経験から考える」、駐
日外国公館訪問 など
- ▼対象 県内在住で、平成29年
4月1日現在20歳以上65歳以
下



- 入居者が希望する住宅プランや間取りを取り入れながら、建設を進めていく若者定住住宅(ファミリー団地)の入居者の募集を行います。
- ▶募集世帯数 6世帯
 - ▶家賃 月額3万5千円
 - ▶建設場所 添田公園付近
 - ▶入居条件 ①45歳以下の夫婦で小学生以下の子がいる②25年以上居住できる③自治会に加入し地域活動に参加する
- ※滞納者や暴力団構成員は申し込みできません。
詳しくは「そえだライフ」を検索
- ▶申込期限 9月6日(日)～10月6日(日)
- 田川郡役場まちづくり課総合調整係
(☎82-5965)

地域の魅力を向上させる意見を 田川広域定住自立圏 共生ビジョン(案)への意見募集

田川市郡8市町村は、国の定住自立圏構想に基づき、1月11日に定住自立圏形成協定を締結しました。定住自立圏構想とは、各市町村の独自性を互いに尊重しながら、連携して、地域の活性化に向けた取り組みを推進していくもので、互いの役割分担の中で、定住に向けた機能の充実や地域の魅力の向上を目指すものです。今回、具体的な取り組みなどを記載した計画「田川広域定住自立圏共生ビジョン(案)」を作成しましたので、この案を公表し、皆さんからの意見を募集します。

※詳細は田川市のホームページをご覧ください。
(<http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/>)



- ▶公表方法 各役場で配布、郵送での配布(要電話申し込み)、ホームページに掲載
- ▶期限 9月25日(日)
- ▶意見を提出できる人 田川市郡8市町村内在住の人、通勤・通学している人など
- ▶意見の提出方法 指定の様式に必要事項を記入し、いずれかの方法で提出
- ①意見提出箱(田川市役所1階)に投函 ②田川市郡8市町村役場へ持参 ③郵送 ④電子メール
- 田川市総合政策課政策推進係 (☎85-7101)



第27回 英彦山サイクルタイムトライアル大会&ご当地グルメ・物産品フェア

●とき **9月24日** 日 9時40分～(クラス別スタート)
 ●コース 添田小学校～英彦山豊前坊の約15キロ
 ◎ご当地グルメ・物産品フェア/町体育館横駐車場(10時～16時)
 筑豊・田川のおいしい地元グルメをお楽しみください。
 〇 同大会実行委員会(添田町商工会/☎82-0244)

臨場感たっぷり!! 大会当日は、レースの模様を3地点からインターネットで生中継します!!
 【ユーストリーム配信URL】
 ⇒http://www.kiai.gr.jp/soeda/timtrial2017.html

イベント

健康21世紀福岡県大会

▼とき 10月22日 日 10時～17時
 ▼ところ 明治屋産業びつくり市(直方市)
 ▼内容 松村邦洋トークショー、医療相談など
 〇 県健康増進課
 (☎092-643-3269)

親子の映画祭

▼とき 9月24日 日 13時30分
 (開場12時30分)
 ▼ところ 田川文化センター(田川市)
 ▼上映映画 「名探偵コナン」から紅の恋歌
 ▼対象者 田川市郡内の小学生と保護者/入場料無料
 ※入場には整理券が必要です。整理券についてはお問合せください。
 〇 公益社団法人田川法人会
 (☎45-8005)

陸上自衛隊飯塚駐屯地創立51周年記念事業

▼とき 9月24日 日 9時～14時30分
 ▼ところ 飯塚駐屯地

▼とき 10月1日 日 10時～15時
 ▼ところ 福岡法務局本局(福岡市)
 ▼内容 土地・建物の相続登記、境界トラブル、成年後見人、人権問題など
 〇 福岡法務局民事行政調査官室
 (☎092-721-9383)

不動産の無料相談会

▼とき 10月12日 日 13時～16時
 ▼ところ 添田町役場第一会議室(2階)
 ▼内容 土地の価格水準、賃料水準、有効利用など
 ▼相談時間 1組30分/要予約
 〇 役場まちづくり課総合調整係
 (☎82-5965)

▼内容 記念式典、観閲行進、訓練展示、装備品展示・試乗、子供広場など
 〇 飯塚駐屯地広報室
 (☎0948-22-7651)

子育て

ひとり親家庭のお子さんの進学を応援します

母子家庭、父子家庭、または寡婦が扶養しているお子さんの進学に必要な資金の貸付を行います。
 ▼対象者 ①母子家庭の母または父子家庭の父で20歳未満の児童を扶養している人 ②母子家庭の母、父子家庭の父に扶養されている児童 ③かつて母子家庭の母であった人(寡婦) ④寡婦に扶養されている子 ⑤配偶者と死別または離別した40歳以上の配偶者のいない女子で、母子家庭の母および寡婦以外の人
 ▼貸付金の種類 ▽修学資金Ⅱ 高校、高等専門学校、短大、大学または専修学校に修学させるために必要な資金▽就学支度資金Ⅱ 小学、中学、高校、高専、短大、大学または専修

相談

無料調停相談会

▼とき 9月14日 日 9時～15時
 ▼ところ 田川市役所
 ※相談無料、予約不要。
 〇 田川調停協会(☎42-0163)

40歳以上の健康相談

▼とき 9月27日 日 13時30分
 〇 巡回連絡にご協力ください
 警察官が、皆さんの家庭や職場を訪問し、犯罪や事故に関するアドバイスなどをするともに、意見などを伺います。
 〇 田川警察署(☎42-0110)

秋の農作業安全月間実施中

9月は、秋の農作業安全月間です。農繁期となります。自身や周りの人が事故に巻き込まれないよう、



ふくおか子育てマイスター認定研修会

地域の子育てを応援したい60歳以上が対象の、子育て支援に関する研修会です。
 ▼日程 10月31日 日、11月2日 日、8日 日、9日 日、15日 日、22日 日、28日 日
 ▼ところ イヅカコミュニティセンター(飯塚市)
 ▼募集期限 10月11日 日
 〇 福岡県70歳現役応援センター
 (☎092-481-1312)

～15時30分
 ▼ところ 添田人材開発センター
 ▼内容 保健師・管理栄養士が、健診結果や食生活、栄養改善に関することへの相談に応じます
 ▼対象 40歳以上の人/要電話予約
 ▼申込期限 9月26日 日
 〇 役場保健福祉環境課健康対策係
 (☎88-8111)

土地家屋調査士会「法の日」無料相談

▼とき 10月7日 日 10時～15時
 ▼ところ 田川市民会館(田川市)
 ▼内容 境界問題、土地の分筆、地目変更、増築、新築、登記手続きなど
 ▼相談料 無料/予約不要
 〇 福岡県土地家屋調査士会
 (☎092-741-5780)

住宅に関する無料相談

宅地・建物の取得、相続・贈与などの登記、税金、マイホームの新築・増改築の計画など、住宅関連の相談に応じます。
 ▼とき 9月12日 日 10時～15時(予約者優先)
 ▼ところ 田川市役所1階
 ▼相談員 司法書士、税理士、建築士

安全意識をもち農業機械・器具の点検や適正な操作をし、安全な作業を心がけましょう。
 〇 添田町農業委員会
 (☎82-1237)

ありがとうございました(敬称略)

○添田町社会福祉協議会へ
 ▼香典返し ▽足立茂樹(下中元寺)▽故(林律藏(下中元寺)▽故(中村禎子(下中元寺)▽故(大隈和彦(峰地)▽故(井手稔(庄東)
 ▼災害寄付金 福井俊男(川崎町)
 ○特別養護老人ホームそえだへ
 ▼慰問 ▽高橋浩月(町四) ▽坂本泰子(峰地)
 (平成29年8月14日現在)

人の動き

7月末日現在()は前月比

- 人口 10,249人(-10人) ●出生 6人
- 男性 4,824人(-8人) ●死亡 12人
- 女性 5,425人(-2人) ●転入 21人
- 世帯数 4,795世帯(-4世帯) ●転出 25人

相談

- 心配ごと相談(そえだジョイ/10時～15時)
9月19日 日、10月3日 日
- 補聴器相談(役場ロビー)
9月8日 日(15時～)、9月13日 日(13時～)
- 無料法律相談会
(福岡法務局田川支局/13時～16時)
9月12日 日、10月10日 日
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
〇 法テラス福岡(☎050-3383-5502)
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所/予約制)
9月12日 日(10時～)、28日 日(14時～)
〇 田川保健福祉事務所健康増進課(☎42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談(福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約)
9月6日 日、10月4日 日(13時30分～16時30分)
〇 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係(☎0948-29-0277)

事件事故発生状況

7月の事件発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	1(+1)	1(+1)
性犯罪	0(±0)	0(±0)
車上ねらい	1(+1)	1(+1)
空き巣・忍び込みなど	0(±0)	1(-3)
7月の事故発生状況 ()内は昨年同月比		
種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	16(+3)	102(+6)
死亡者	0(±0)	0(±0)
負傷者	1(-2)	22(-12)

敬老の日特典

英彦山スロープカーでは、敬老の日を記念して、9月18日(祝)の65歳以上の利用者(先着100人)を対象に、英彦山がらをプレゼントします。日ごろの感謝の気持ちを込めて、家族みんなで初秋の英彦山で空中散歩を楽しみませんか。
 ※年齢を確認できるものがが必要です。
 〇 英彦山スロープカー電車運行部
 (☎85-0375)





●中元寺薬師如来十二神将像（町指定重要文化財）

盗難の木像3体、お薬師さんの元に戻る

11月5日に薬師堂大祭

盗難被害にあった「町指定重要文化財中元寺薬師如来十二神将」の木像が京都府内の寺で発見され、8月3日、中元寺に戻ってきました。木像は平成25年10月に薬師堂から盗まれていることが発覚した「酉の神」、「戌の神」、「亥の神」で、本尊の「薬師如来坐像」（県指定重要文化財）の守護神12体のうちの3体です。江戸時代前期の作で高さ約1メートル、頭に干支にちなんだ冠をつけています。この3体は、平成26年ごろに京都の寺に寄付され、寺が修復に出した際、仏師の指摘で盗難にあった十二神将と判明。大阪府の弁護士を通じて、中元寺地区に引き渡されました。一部、傷んでいますがほぼ完全な状態で返還された木像に「戻ってきてくれて、本当にありがたい」と安心の表情を浮かべる上中元寺観光協会の山本文一会長。11月5日には毎年恒例の薬師堂大祭が、今年は4年ぶりに全13体、勢ぞろいして行われます。



広報そえだ 町長室

▼今月号を担当させていだき
ます教育長の高瀬光一です。▼
「本校には大切に育てている「3
匹のカエル」がいます。」「カ
エル」といっても生き物のカエルではなく、「か
んがえる」「ふりかえる」「まちがえる」というこ
とであって、学習や生活に取り組むときの合い言
葉といえるでしょう。教室にはカエルのイラスト
入りのポスターを掲示し、子どもたちや教師が意
識できるようにしているそうです。▼正直、「上
手いことを言うなあ」と感心しました。学校でも
その他の組織でも、課題を全員で共有し常に自覚
しながら取り組みを進めるために、「3匹のカエ
ル」のような合い言葉はとても大切だと思います。
▼多少時間はかかっても自分の力でじっくり「か
んがえる」力は、自分の知識や経験を総動員しな
ければなりません。「ふりかえる」ことは、何が
できるようになったとか、次に知りたいことは何
かなど、前の自分よりも成長していることに気づ
くことでもあります。▼わたしたちは「学校は間
違えるところだ」と教わってきましたし、子ども
たちにも伝えてきました。最近の若い人や子ども
たちは間違えることを恐れて消極的だと言われま
すが、間違えてしつかり身につくことや次からは気
をつけるようになることがたくさんあります。間
違えることを避けていると何もできなくなりま
す。失敗や間違いを恐れて何もしないではなく、
チャレンジする気持ちはこれからますます重要な
力になってきます。▼まだまだ暑い日が続きます。
熱中症や夏バテで「ひっくりかえる」ことなく、
汗をかいたらこまめに「きがえる」ようにしまし
ょう。そして、この夏を乗り越えれば実りの秋が待
っています。添田町の課題をチャンスに「かえる」
知恵をみんなで出していきたいでしょう。